

《大丸松坂屋の社会貢献活動》

6月22日(月)から全国の大丸・松坂屋でエコバッグをリニューアル

大丸…心齋橋店、梅田店、東京店、京都店、山科店、神戸店、芦屋店、須磨店、札幌店、浦和パルコ店
松坂屋…名古屋店、上野店、静岡店、豊田店、高槻店 博多大丸、下関大丸、高知大丸、鳥取大丸

社会や環境に配慮した「エシカル」なライフスタイルが広まっています。身近な社会貢献として「エコバッグ」を利用されるお客様も多く、大丸松坂屋百貨店では年間一万枚以上のエコバッグを販売しています。より一層エコバッグのご利用を促進するため、3年ぶりにデザインを一新し、6月22日(月)から全国の大丸・松坂屋で販売いたします。

新しいデザインは、ファッション性にもこだわり人気の「和」テイストを採用。古くから伝わる日本の伝統技術「伊勢型紙」をモチーフに2柄を制作しました。

また、エコバッグの売上の一部をNPO法人「子宮頸がんを考える市民の会」に寄付し、子宮頸がん予防の取り組みを支援します。環境に優しいだけでなく、女性の健康にも役立つ“エシカルなエコバッグ”の販売を通じ、環境保全と子宮頸がん予防の大切さをアピールして参ります。

新エコバッグ(2柄) 各税込500円



■菊花火

■木の葉ながし

～伝統技術の継承～

伊勢型紙の老舗、オコシ型紙商店の伝統的かつモダンな柄をエコバッグにしました。

□伊勢型紙

着物の文様を伝承の手技で彫り抜いた、着物を染めるための型紙です。その美しいデザインは19世紀後半欧米に渡り、アールヌーボーなどに大きな影響を与えたといわれ、日本が世界に誇る意匠文化です。

□オコシ型紙商店

三重県鈴鹿市で大正13年創業の伊勢型紙の製造・販売店。新たな柄を制作することや、伝統的な文様を現代の生活にマッチしたグッズに展開することなども積極的に行っています。

みんな子宮から生まれてきた

LOVE49



LOVE49公式サイト <http://love49.org/>

LOVE49プロジェクトとは

認定NPO法人「子宮頸がんを考える市民の会」が主催する“子宮を大切に想い、子宮頸がんの予防を伝える”プロジェクトのこと。

エコバッグには、寄付の趣旨を説明するタグを付け、「子宮頸がんは予防可能ながんです」と訴えかけます。

大丸松坂屋百貨店は、お客様や従業員に女性が多い企業にふさわしい社会貢献活動として、乳がん、子宮頸がん啓発活動の支援に力を入れています。

お問い合わせ先

大丸松坂屋百貨店 広報部 杉谷・五味 TEL03-6895-0816 FAX03-6674-7565